

第二二八回ペン川柳会

令和五年五月二十三日

お題 「男」

■ 八木(明迷)
めいめい

男坂上がれず爺は女坂

男湯に入りようやく男の子

■ 浜田(我々好)
ウイスキー

やけ酒で女上司をこき下ろす

“男だろ!”そんな励ましセクハラよ

■ 曾山(酩帝)
めいてい

八十路でも男らしきにあこがれる

老人と好奇心とは裏表

■ 西川(酔雅)
すいが

妻と比し「男とは何?」首傾げ

男とは貢ぐものだ和我悟り

■ 稲宮(井波)
いなみ

男女とは?比率で示す現代版

サツチャー越え男勝りの総理出よ

■ 三春(火酒)
ウオッカ

「主婦の友」社名変更「主夫の友」

後家とギャルニ股かけて大火傷

■ 塚田(拿々)
ただ

カマキリのオスの最期は痛ましい

混浴を期待したのに男だけ

■ 大野（だし）

テレビには訃報ばかりが男優の
男花三日見ざれば大化けに

世話人 塚田 實（だだ拿々）

■ 松谷（れいもん零門）

「男だろ！」叫び続けて三冠に
川柳も「マン」から「わたし」世にならう

■ 安藤（てるつぐ晃二）

卒サラだ男見せるぞ情けなや
スカーフにジョンウエインの砂ぼこり

■ 山縣（やすべえ安兵衛）

男なら穴に一発入れてみる
今の世は女が上で男下